

ドコモとの連携協定締結と総務省 ICT インフラ地域展開戦略検討会開催

1 「前橋市における ICT を活用したまちづくり推進に関する連携協定」締結

本市と株式会社 NTT ドコモは、地域課題の解決に向けて、ICT を活用した連携協定を締結する運びとなった。本連携協定締結に当たって、市長と株式会社 NTT ドコモ代表取締役社長による記者会見を開催する。

(1) 日時：平成30年5月10日（木）14：00～14：40

(2) 会場：前橋市役所4階 庁議室

(3) 連携内容

ア 社会課題の解決に向けた ICT インフラの地域における利活用方法の検討に関すること

(ア) ドコモ5Gパートナープログラムへの参画

(イ) 前橋5G等 ICT 利活用検討推進協議会（後述）への協力

イ ICT を活用した社会基盤づくりに関すること

(イ) AI を活用した地域交通網の最適な運用

ウ ICT を活用した人材育成に関すること

(ウ) オンライン学習プラットフォーム等を活用した人材育成

エ その他 ICT を活用したまちづくり事業推進に関すること

(エ) 市内スポーツ大会における「イベント×写真をテーマとしたシェアリングエコノミー」の実証実験

2 前橋5G等 ICT 利活用検討推進協議会

総務省 ICT インフラ地域展開戦略検討会（後述）においても、「5G等 ICT の地域での利活用については、様々な課題が顕在化している地方で地域の主体が中心となって議論検討すべき」との指摘があり、本市において、5G等 ICT 利活用の具体的なユースケースを検討し、地域への普及展開を検討するため、主に市内大学や民間企業、商工会議所等の各種団体、市民も含め、「前橋5G等 ICT 利活用検討推進協議会」を発足する。

※「5G（ファイブジー）」とは：第5世代移動通信システムの略で、現在、携帯電話で主流の4G規格を上回る大容量、高速伝送、低遅延の通信を実現する次世代通信規格を指す。

<今後のスケジュール>

第1回 5月10日（木） 15：00～16：30

発足記念講演 講師 NTTドコモ吉澤社長（※別添チラシのとおり）

第2回以降（予定） ワークショップ等

3 第3回ICTインフラ地域展開戦略検討会

総務省は、2020年の実用化が待たれる5G等ICTインフラの地域における利活用方法を幅広く検討し、地域への普及展開を促進するため「ICTインフラ地域展開戦略検討会」を開催している。(山本市長も構成員として参加)

本検討会の第3回が本市で開催される予定。

(1) 日時：平成30年5月18日(金) 14:00~15:15

(2) 会場：臨江閣

(3) 出席者(予定)

総務省：坂井総務副大臣、渡辺総合通信基盤局長、黒瀬関東総合通信局長 他

構成員：岡座長(住友商事相談役)、会津若松市副市長、北海道上士幌町長、ソラコム社長(代理)、テレワークマネジメント社長、インフォシティ社長

(4) 議題(予定)

ア 前橋市におけるICTを利活用した地域課題解決について(前橋市発表)

イ 自由討議

(5) 視察内容(同日12:20~13:00 消防局にて)

ア 車を持たずに安心して暮らせる交通基盤の実現

(ア) マイタクでのマイナンバーカード活用

(イ) AIを活用した地域交通網の最適な運用

(ウ) バス路線の自動運転実証実験

イ 消防防災・救急分野の高度化

(ア) 有線ドローンによる現代版火の見やぐら

(イ) 消防隊員のウェアラブルカメラ活用

(ウ) マイナンバーカードを活用した救急車内で患者の既往歴・投薬歴等の情報確認